

政策調整会議の概要

開催日：平成20年5月1日（木）

◎項目

1 各部局等の主要な取り組みについて【各部局等】

◎内容

1 各部局等の主要な取り組みについて【各部局等】

各部局等から平成20年4月の主要な取り組み及び平成20年5月の主要な取り組み予定について報告を行い、情報共有を図った。

【主な意見】

（副知事）

○「花・人・土佐であい博」について

- ・ ゴールデンウィークを迎えて、「花・人・土佐であい博」の成果が、このゴールデンウィーク後に問われることになると思うので、是非、観光客への対応をよろしく願いたい。

○産業振興計画について

- ・ 委員の日程の関係で、第1回検討委員会の開催が当初予定より遅くなるが、それまでの間、準備期間が各部に与えられたというふうに捉えてもらいたい。（先ほども報告があったように）出先機関とか市町村の課長会議であるとか、ことあるごとに、それぞれの部の成長戦略に関する基本的な考え方を持って、また、生産・流通・加工・販売それぞれの分野で新たな視点で考えれば「こんなことを考えるべきではないか。」とか、具体の提案をそれぞれの出先機関・市町村の課長・業界の皆さんにどんどん投げかけてもらいたい。そうすることで、新たなアイデアや具体的な成長戦略というものを「今までこうやってきたんだから、これでいくんだ。」ということから一歩踏み出した、新たな広い視点での発想というものを出してもらうような取り組みを、5月という期間を通じて、働きかけを行ってもらいたい。
- ・ 働きかけを行う際には、それぞれの部の成長戦略、ワークシートでチェックした観点を披露しながら計画づくりに活かしてもらいたい。

○道路特定財源について

- ・ 道路特定財源の暫定税率の問題では、暫定税率が今月から復活をして、県民にとってはガソリン価格が上がり大変な時期であるが、本県にとっては、道路整備というのは、県民の命を守るためにも、産業や生活という面でも、必要不可欠なものであり、まだまだ道路整備は行わなければならないということをアピールして、国会でのキチンとした対応を求める方向としている。折に触れて県民にも説明をしてもらいたいと思う。